

方教育費の調査結果によって、昭和30～39年度間の10年間について、本県の教育規模と教育費支出構造をあきらかにすることにしたい。

教育規模については、学級数、児童生徒数、教員数、1学級当り児童生徒数、1学級当り教員数、教員1人当り児童生徒数、児童1人当り教員数について推移をみることにし、これらの量的、質的發展を示す指標によって、将来の本県教育の規模を想定することとした。

また、教育費支出については、推計方式に必要な教員平均給与、教員給与に対するその他の消費的支出の比率、消費的支出に対する資本的支出の比率とこれらの比率を算出する費用要因および、支出構造をみるための構成比、児童生徒1人当りの経費をみることにした。

なお、教員数は、本務教員のみをとり、教育費には、地方教育費調査にいう「公費に組み入れられない寄附金」と「債務償還費」を除く経費によった。

第11表は、小学校、第12表は中学校、第13表は高等学校の教育規模と教育費の支出構造の推移を示した説明表である。また、第14表は、教育費支出構造をみる要因ごとに、昭和30年を100とした指数で示したものであり、第15表は、教育規模を示す要素ごとの国、県比較を示したものである。

34	35	36	37	38	39
8,130	7,987	7,722	7,485	7,380	7,571
344,862	329,913	315,447	296,780	280,429	266,632
9,655	9,552	9,189	8,914	8,966	9,165
42.4	41.3	40.7	39.6	38.0	35.2
1.19	1.20	1.19	1.19	1.21	1.21
35.8	34.5	34.3	33.3	31.3	29.1
0.0280	0.0289	0.0291	0.0300	0.0315	0.0344
5,039,536	5,349,505	6,202,216	6,943,901	8,599,971	9,981,037
3,205,336	3,632,216	4,055,517	4,533,717	5,168,132	5,995,383
998,814	1,002,069	1,369,172	1,421,377	2,080,321	2,317,595
835,386	715,220	777,527	988,807	1,351,518	1,668,059
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
63.6	67.9	65.4	65.3	60.1	60.1
19.8	18.7	22.1	20.5	24.2	23.2
16.6	13.4	12.5	14.2	15.7	16.7
14,613	16,215	19,662	23,397	30,667	37,434
9,291	11,010	12,857	15,276	18,429	22,486
2,896	3,037	4,340	4,789	7,419	8,692
2,422	2,168	2,465	3,332	4,819	6,256
331,987	380,257	441,344	508,606	576,414	654,160
31.2	27.6	33.8	31.4	40.3	38.7
19.9	15.4	14.3	16.6	18.6	20.1